

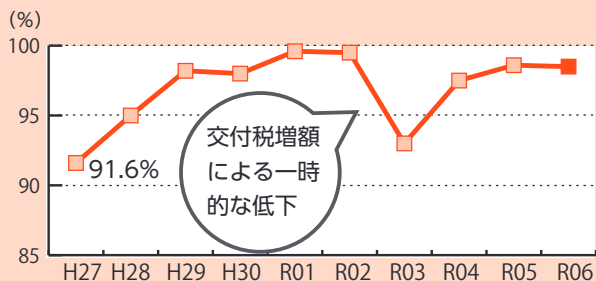
財政の各種指標

財政 4 指標の全てが改善し、過去 10 年で実質単年度収支が最高黒字幅となりました。

経常収支比率 98.5%

財政構造の弾力性を示す指標で、町税などの経常的な収入が人件費や公債費などの経常経費にどれくらい充てられているかを表しています。令和 6 年度は令和 5 年度に比べ 0.1 ポイント改善しました。

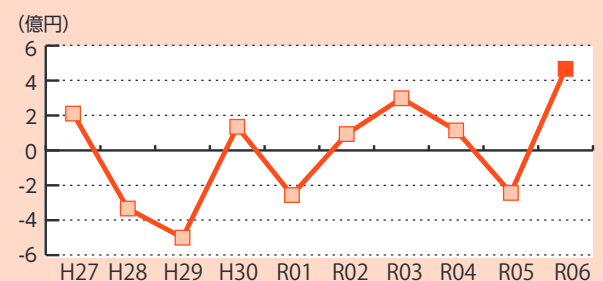
※経常収支比率は、高くなればなるほど財政が硬直化します。



実質単年度収支 4 億 6741 万円

その年度の実質的な収入と支出のバランスを示します。繰越金や基金への積み立てなど収支を調整する要素を除き、その年度に発生した純粋な歳入と歳出だけで差し引きを行っています。

さまざまな取組の結果、令和 6 年度は過去 10 年で最高の黒字幅となりました。



健全化判断比率

町の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための指標です。

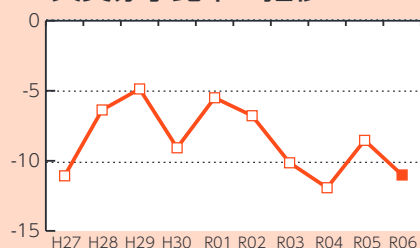
いずれの指標も国の基準を下回っており、実質公債費比率は3ヵ年平均では0.3 ポイント、単年度では1.1 ポイント改善しました。将来負担比率は14 ポイント改善しました。

指標	田原本町	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	13.75%	20.00%
②連結実質赤字比率	—	18.75%	30.0%
③実質公債費比率	11.7%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	13.7%	350.0%	

用語説明

- ①…標準的な収入に対する普通会計の実質的な赤字の割合
- ②…標準的な収入に対する全会計の実質的な赤字の割合
- ③…標準的な収入に対して普通会計が負担する実質的な借入金の返済の割合
- ④…標準的な収入に対して普通会計が将来負担すべき負債の割合

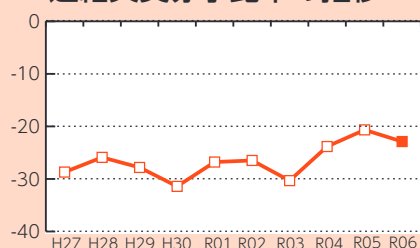
実質赤字比率の推移（％）



実質公債費比率の推移（％）



連結実質赤字比率の推移（％）



将来負担比率の推移（％）

